



令和4年度がスタート

新年度がスタートしました。昨年度に引き続き校長を務めます三森公仁です。どうぞ、よろしくお願いたします。

さて、4月6日（水）の新任式では、挨拶状をお渡ししました通り、9名の職員を迎えました。それから、1名の転入生も紹介しました。その後の始業式では、各学級担任の発表の後、児童に向けて新年度の話をしました。というよりも「本を読みました。」と言った方が正確かと思います。岸武雄さんの絵本「わたしはひろがる」です。この本を通して「今年度の一年間で、一人一人が大きく広がってほしい。」こと、「こんな風に広がってってもらえるとすばらしいな。」ということを感じてもらいたく、この本にしました。読み聞かせの後、「広がるためのコツ」を伝えました。それは「やわらかい心」を持つこと、そして、その「やわらかい心」を持つためには、昨年度も話してきた「気持ちの良いあいさつ」「ともだちを大切に」「授業に一生懸命」という三つをいつも心がけることが大切であることを話しました。

来年の3月、「う〜んと広がった勝沼小の児童」となっていることを期待しています。

今年度のリーダー 今学期のリーダー

4月6日（水）の始業式の後、今年度、児童会活動をリードしてってくれる児童会本部役員に任命書を渡しました。コロナ禍の中ではありますが、知恵と工夫でこれまで以上に充実した児童会活動となるように頑張ってもらいたいと思います。期待しています。

それから、4月12日（火）の全校集会では、今学期の学級での活動をリードしてってくれる学級役員に任命書を渡しました。学級委員長、学級副委員長の3名を中心に学級の活動が活発に、また、よい学級に向かって進めるように頑張ってもらいたいと思います。



1年生の仲間入り

14日（木）の3校時に、最初の児童会行事「1年生を迎える会」が行われました。入学式は、児童代表で5、6年生だけが会場入りし、2～4年生はオンラインでの参加でしたので、全校がそろっての歓迎は、この時が初めてでした。コロナ禍の中、方法を工夫し、感染症対策をしっかりととっての開催でした。2年生が作った招待



状をもらった1年生は、3年生が持つアーチの下を通して入場してくると元気いっぱい自己紹介できました。6年生からは、学校のことを題材にしたクイズが出され、1年生のみならず全校児童が静かに楽しむことができました。その後、5年生からのプレゼントをもらった1年生、最後は4年生が作ってくれたくす玉をみんなで割りました。とてもうれしそうな笑顔で会場を後にした1年生、しっかりと仲間入りことができました。

PTA総会、学年部会へのご出席ありがとうございました。

4月21日(木)、PTA総会、学年部会が行われました。お伝えしました通り授業参観は、中止させていただきましたが、多くの参加をいただく中で、総会・部会を行うことができました。

総会では、昨年度の事業報告や決算、今年度の事業計画や予算についてご審議いただいたほか、規約の改正とともに、今年度、新たに始める予定の「有価物回収」についてもご審議いただきました。環境問題がクローズアップされている今、児童とともに身近な環境を考える機会とし、収益を児童や勝小のために役立てていくことについて、皆様のご了解を得ることができました。

また、学年部会では、各学年の今年度の活動とともに、ぬくもり読書や樹木の消毒など、どの学年も協力的に進めていただいたと担任から聞きました。ありがとうございました。今後とも、児童のすこやかな成長のため、連携を深めていきたいと思っております。

安全に歩こう・乗ろう

18日(月)、1年生の交通安全教室、3年生の自転車安全教室が行われました。天気は思わしくなかったものの、活動するときには、雨がしっかりと上がってくれました。



1年生は、道路を歩く時や渡る時の注意を聞いた後、一番大切な左右の確認についてゲームを通して学んでいました。自分の命を守るため大切なことだけに、何回も繰り返し行っていました。3年生は、自転車の正しい乗り方を教わりました。自転車に乗ることはできても、正しい乗り方や交通ルールをしっかりと学ばなければ道路に出て安全に乗ることはできません。自転車にどちら側から乗って、どちら側に降りるのか。なぜ、方向が決まっているのか。乗る前や出発するときどこを確認するのか。なぜ、確認しなければならないのか。しっかりとその意味を考え、学んでいました。行動範囲が広がるこの時期に、とても大切な内容でした。安全に楽しく歩行したり自転車を運転したりできるよう、学んだことを活かしてもらいたいと思っております。

※ 自転車に乗る時のヘルメット着用は保護者の努力義務です。大切な命を守るため、お願いします。また、自転車損害賠償責任保険も義務化されています。加入もお願いします。